病　院　だ よ り

令和８年10月号　第467号

昭和医科大学病院　検索

昭和医科大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和医科大学病院、東病院
発行責任者　昭和医科大学病院長　相良 博典
編集責任者　広 報 委 員 長　山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

就任のご挨拶　昭和医科大学病院　副院長　新家（しんけ） 俊郎（としろう）

この度、昭和医科大学病院副院長を拝命いたしました、循環器内科の新家俊郎と申します。身の引き締まる思いでございますが、一言ご挨拶を申しあげます。

まずは、平素より大学病院の運営にご協力頂いている皆様に、心より感謝申しあげます。昭和医科大学病院・東病院は、地域に根差した大学病院として、「患者本位の医療」「高度医療の推進」「医療人の育成」を理念に掲げております。断らない救急診療をモットーに地域で問題を抱えた患者さんを、まずは当院で拝見し、正確な診断に基づいた最適な治療をご提案し、高度医療を高いレベルで提供できるよう鋭意努力しております。

一方で本邦では高齢化が進み、身体的、社会的フレイルを抱える患者さんも多く、地域の先生方や医療関係者の皆様と密に連携し、真に患者さんご家族の皆さんに満足して頂ける医療を提供しなければなりません。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申しあげます。

＜プロフィール＞

1967 年生まれ、兵庫県出身です。甲陽学院高校、神戸大学医学部を卒業後、急性心筋梗塞の患者様がカテーテル治療で見事に救命、社会復帰される姿に感動し循環器内科医を志しました。神戸大学病院を中心に、心臓血管カテーテル治療、救急・集中治療を専門に研鑽を積み、2018 年に昭和大学にまいりました。臨床、研究、教育いずれも一人でできることには限られており、いかに強い医療人チームを作るかを心がけています。「人は城、人は石垣、人は堀」という武田信玄公の言葉が好きです。

＜今後の展望＞

これまで、循環器内科診療科長としては、急性期から慢性期まで、また予防医療において地域の皆様に信頼される循環器診療を提供できるよう努力してまいりました。既存の診断・治療をブラッシュアップさせるとともに、弁膜症や先天性心疾患、脳梗塞予防のための新規カテーテル治療を安全に導入してまいりました。

これからは副院長として、当院がどの領域においても地域の患者さんを任せて頂ける病院になるように努力してまいる所存です。救急診療の拡充につれ、担当診療科が複数必要な患者さんも増加しますので、院内連携をより強固にしてしっかりとした受け皿を作りたいと考えます。メディカルスタッフ、事務方との協働体制をさらに強化し、地域・患者さん、ご家族の皆さんを含めたチーム医療を実践してまいりたいと存じます。また、若手医師が多く入職する魅力ある病院として、次世代の医療人を育成するとともに、創立 100 周年に向けて病院の体制が盤石なものとなるよう努力してまいる所存です。
引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申しあげます。

羽ばたけ期待の医療人　No.72「臨床工学技士」

今月は「1 年目　臨床工学技士」の村野　萌香（むらの　もえか）さんをご紹介いたします。

臨床工学技士を目指した理由を教えてください。

もともと手術室で働くことに憧れがあり、手術中に人工心肺を操作し、患者さんの生命を支える臨床工学技士の姿に強く惹かれました。医療と工学をつなぎ、医療機器のスペシャリストとして治療を支える専門性の高さにも魅力を感じました。私も、専門性を磨きながら患者さんの治療に貢献できる臨床工学技士になりたいと思い、臨床工学技士を志しました。

現在、どのような業務をしていますか。

現在は手術室で器械出し業務を行っています。当院で臨床工学技士が器械出しを始めて今年で 3 年目となります。手術の流れを把握して先を読むことに加え、その場で機器トラブルにも対応できることは、臨床工学技士ならではの強みだと感じています。専門性を活かし、安全で円滑な手術に貢献できるよう努めています。

今後、どのような臨床工学技士を目指しますか。

進化し続ける医療の現場で、常に必要とされ、周囲から信頼される臨床工学技士を目指します。そのために、日々の業務から学ぶ姿勢を大切にし、勉強会にも積極的に参加して新しい知識や技術を身につけたいです。医療の進歩に柔軟に対応し、自分の専門性を活かして患者さんにより良い医療を提供できる臨床工学技士になりたいです。

お知らせ　10 月 12 日(月･祝)の診療体制について

令和８年 10 月 12 日（月・祝）の外来診療は以下の通りとさせていただきます。
患者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
令和８年 10 月 12 日（月・祝）	**臨時診療** **【内科系】・【小児科】** 8：30～17：00	救急診療は 通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。
※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費（注）（11,000 円）を徴収いたします。
（注）紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。

トピック　BLS 講習会が実施されました

８月26日（水）から９月９日（水）にかけて、BLS 講習会を実施いたしました。本講習は心停止及び呼吸停止（窒息）患者の救命率を上げることを目的としております。

BLS 講習会では参加者は人形を使って、傷病者が目の前にいることを想定し、胸骨圧迫しながら大声で周囲に協力者を求め、119 版通報と AED の依頼、AED の操作といった一連の流れを確認いたしました。

今回の講習を通じ、救命率を向上させるためには、救急車到着までの救命活動において、周囲への協力要請や傷病者の脱衣などを躊躇せず、直ちに心肺蘇生を実施することが最も重要であると理解しました。今後も全職員を対象に受講を進めて参ります。

※BLS とは…Basic Life Support の略称。
心停止または呼吸停止に対する一次救命処置のこと

トピック　旗の台一丁目の祭禮に参加しました

９月27日（土）に旗の台一丁目町会の祭禮が開催され、当院からは相良病院長も参加し、神輿を担ぎ、地域の方々と交流を深めました。この祭禮は、東急大井町線荏原町駅近くにある旗岡八幡神社で、毎年９月に行われる例大祭に合わせて行われるもので、近隣の町会も参加し一斉に神輿を担ぎ地域の安全を祈願しています。

今後も地域交流を大切にし、地域に密着した病院づくりに努めていきます。

トピック　当院の職員が救急業務功労者として表彰されました

当院の職員が救急業務功労者として荏原消防署より表彰されました。

この表彰は例年、９月９日の「救急の日」に関連して、荏原消防署より昭和医科大学病院の救急業務に従事している医療関係者に感謝状が贈られるものとなっております。

今年度は、救命救急科　医師　島田拓哉、救急外来　看護師　岸田真碧、救命救急病棟　看護師　嶋田凪砂の計３名に感謝状が贈られました。

医師　島田拓哉

救急看護師　　嶋田凪砂　　岸田真碧

お知らせ　第 44 回クリニカルセミナー開催のお知らせ

日頃よりお世話になっております医療機関の皆様と医療連携を一層深めるため、
「第 44 回昭和医科大学クリニカルセミナー」を下記のとおり開催いたします。
※当該セミナーは医療従事者対象となります。一般の方はご参加できません。

日　時：令和８年 11 月 21 日（土）18：00～20：30（開場 17：30）
場　所：シェラトン都ホテル東京　地下２階「嵯峨／醍醐」
講演会：【18：00～19：10】
懇親会：【19：20～20：30】
申　込：右 QR コードを読み取りの上お申し込みください。
※お申込み締め切り：令和７年 11 月 13 日（金）

こちらからお申し込みください

【シェラトン都ホテル東京へのアクセスについて】
〒108-8640　東京都港区白金台１丁目１-５０
※東京メトロ・都営地下鉄線「白金台」駅より徒歩約４分
　東京メトロ・都営地下鉄線「白金高輪駅」より徒歩約５分
※JR 目黒駅東口から無料ホテルバスを 15 分間隔で運行(約５分)

【お問合せ】
昭和医科大学病院　医療連携係
TEL：03-3784-8836

トピック　正面玄関飾りつけのご紹介

中央棟 1 階正面玄関にて季節の飾りつけを行いました。
今回のテーマは **お月見** です。
今後も季節に合わせて飾りつけを行う予定です。ご来院の際はぜひご覧ください。

トピック

サンクス！グッドプラクティスパートナー（第 75 回）

当取り組みは、昭和医科大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

放射線技術部から医師へのありがとう！

整形外科の先生方へ

日頃より MRI 検査、X 線撮影、手術室など幅広い検査場面でご対応いただくとともに、研究活動では論文作成や学会発表にも多大なるご協力をいただきました。臨床・研究の両面で密接に連携し、専門的なご助言・ご支援をいただくことで、質の高い医療および学術活動を推進することができました。

【患者さんに与えた良い影響】

密な連携をすることで、質の高い画像診断と研究成果の臨床還元につながり、より良い医療の提供に貢献しました。

放射線科の先生方へ

日頃より画像診断や検査内容について丁寧にご指導いただき、密な情報共有により円滑な検査運営を支えていただいております。

【患者さんに与えた良い影響】

迅速かつ適切な検査・診断体制が維持され、安全で質の高い医療の提供につながっています。

感染症内科から臨床検査室へのありがとう！

細菌検査室　菅野さんへ

細菌検査を迅速かつ正確に行うとともに、院内で感染が広がらないようにする取り組みや、抗菌薬（抗生物質）が適切に使用されるよう支援する活動にも積極的に取り組んでいただきました。診療に必要な情報を速やかに共有し、医療チームを支えていただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さん一人ひとりに適した治療を早期に開始できるとともに、院内感染の予防にもつながり、安全で質の高い医療の提供に大きく貢献しています。

検体検査室の皆様へ

血液検査や尿検査など、日々数多くの検査を迅速かつ正確に実施していただきました。急ぎの検査にも柔軟に対応していただき、病院全体の診療を支えていただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

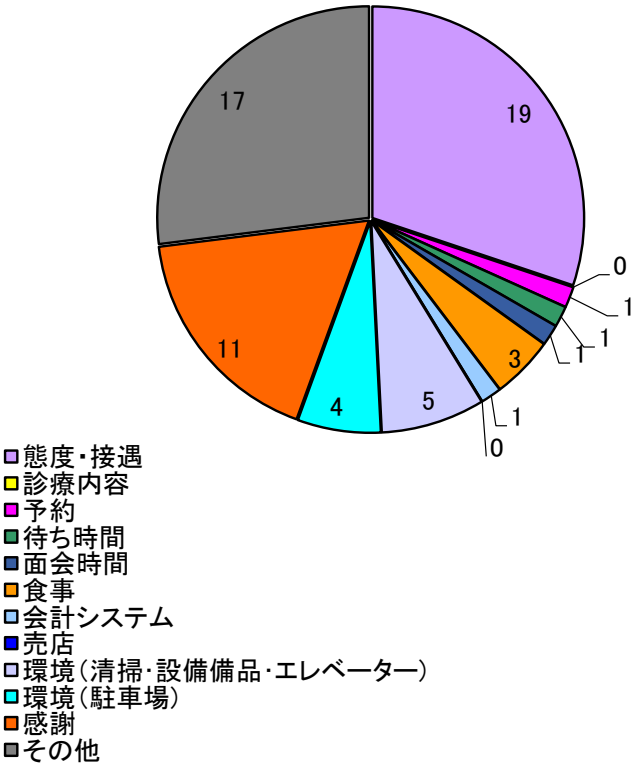
患者さん一人ひとりの状態に応じた適切な診断や治療につながり、安心・安全で質の高い医療の提供に大きく貢献しています。

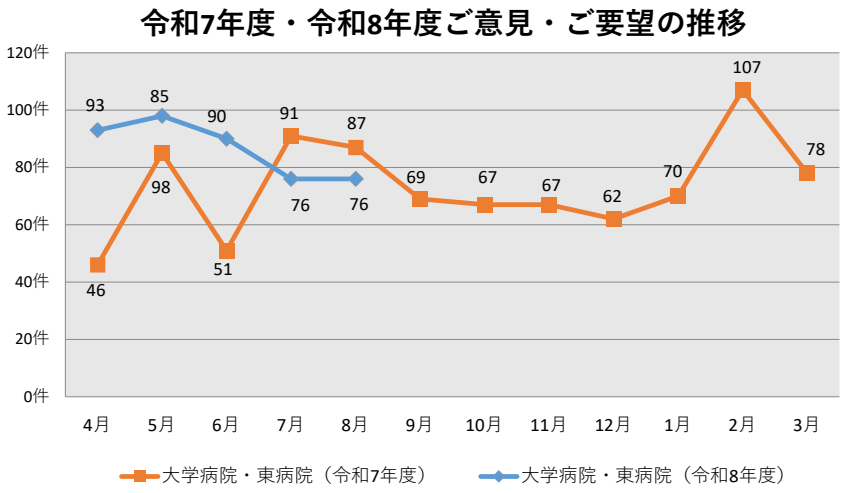
日頃よりチーム医療にご協力いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願いいたします。

患者さんのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答	回答部署
看護師、ヘルパー、スタッフさんへ 東病院への転院に伴い、親切で温かい看護や迅速な対応で支えてくださったスタッフの皆様へ深く感謝申し上げます。 安心して入院生活を送ることができました。 皆様もどうぞご無理なさらず、お体を大切になさってください。	温かいお言葉と心のこもったお手紙をいただき感謝申し上げます。 痛みの強い中がんばる患者様に寄り添うことができたなら幸いです。患者様からのこのようなお言葉は大変励みになります。 今後も患者様が安心して医療を受けることができるよう看護を提供してまいります。	入院棟14階
渡り廊下の暑さ対策をお願い致します。	この度は、渡り廊下の暑さについてご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。 渡り廊下の暑さで負担をお掛けしお詫び申し上げます。カーテンや遮熱フィルム等の対策を検討しておりますが、丸い形状のガラスのためフィルムを貼ることで破損リスクなど、安全面の課題から慎重に進めております。 今後も、患者さんが安心して通行できる環境づくりに努めてまいります。	施設課

令和8年10月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和医科大学病院・東病院総件数
76件





トピック　正面玄関飾り付けの予告

昭和医科大学富士吉田キャンパスの自然教育園で育ったカボチャを今年も正面玄関に飾る予定です。

ハロウィンに合わせ、ジャックオーランタンが、正面玄関にてご来院の皆様をお出迎えいたします。

ご来院の際にはぜひご覧ください。

編集後記　薬剤部　新井（あらい） 千恵（ちえ）

日ごとに秋の深まりを感じる今日この頃です。
台風シーズンも10月には終わりをむかえますが、今年は８月までの発生数が平成以降では最多タイのハイペースだったそうです。
近年増えている自然災害に備え、常日頃から防災対策をとっておきたいものですね。我が家ではパンダのぬいぐるみに防災グッズが入った防災リュックを常備しています。
季節の変わり目、どうぞご自愛ください。

昭和医科大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和医科大学病院･附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け